

空から白い友達がやって来た♪



辺り一面真っ白な世界に包まれ、雪遊びの時季がやって来ました♪まだ、寒さに慣れていない時期なのでタライに雪を詰めて室内で雪遊び。「雪ちゃんが遊びに来たよ」と伝えると、目を輝かせる子ども達です😊



興味津々で早速、雪を触ったり、握ったり。夢中になって感触を確かめます。



雪が溶けていくことを発見♪ぎゅーっと握ったり、指先を動かしながら、雪が変化していく様子を楽しんでいるようです😊



紙のお椀に雪を詰めて「冷たいよー」と渡すと、「おー!!冷たいっ」とこの表情😊ワクワクが伝わってきます。



更に大盛りで渡すと「美味ししょー!!」と大喜び。夏に食べたカキ氷を思い出したのかな?イメージも膨らみます。



雪の塊を手にとると、少しずつ雪をちぎるように指先で摘みながら、じっくり感触を確かめます。物凄い集中力です!!



とても冷たい感触が苦手なのか、雪が何者なのか、と警戒してなのか、手を引っ込めては、なかなか触らずにいた子も。



水遊びは大好きなので、手に握って雪を溶かし「お水になったよ」と伝え見せると、「あっ!!」と興味を示し触れてみては、水を不思議そうに眺めていました😊少しずつ慣れていけたらと思います。



タライの雪をダイナミックに散らしたり、投げたりと室内でもたっぷり雪遊びが楽しめましたよ！



冷たい感触に指先が赤くなっても、へっちゃらで夢中になって触って楽しむ子ども達。



手が冷たくなったので、そろそろ雪とお別れ。雪だるまを作り、「お家に帰るんだって」と伝えて雪遊び終了😊雪だるまちゃんの登場で更に雪への親しみが湧きます。



「雪だるまちゃん寒い所が好きだからお外でみてるね。バイバイしよう。」と外に出すと、名残惜しそうに見つめ手を振っていました😊

大人からすると厄介者と思われがちな雪ですが、子ども達にとっては最高の遊び相手！「白いね。」「冷たいね。」「なくなっちゃったね。」など、様々な感覚や感触を味わったり感じたり、「美味しそう。」など感じたことを伝えたり心を育てくれる雪遊び。寒いからと心配になるかもしれませんが、こうした経験が心も身体も育ててくれます😊雪国で今しか味わえない雪遊びを、これからもどんどん取り入れていきたいと思えます♡